

No. 660

にぎやかに美術の秋

秋は美術展のシーズン、芸術家にはいそがしい季節です。

もう東京上野の都美術館では二科会の審査が始まっています。なにしろ3,000点以上もある作品を1日で審査するのですから大変です。えらい先生方も汗だく、なかにはいねむりをはじめる先生も出るしまつ。あまりに多い応募作品に審査は大変な難行苦業でした。

その後の727機

相次ぐ飛行機事故により航空界では基本的な問題の安全性について討議されている。

全日空でも事故以来安全性を至上命令として飛行機は、1800時間で再点検といわれる総分解精密検査が行なわれパイロットは、健康管理のため脳波による精神分析が開始された。

そして地上での厳しい訓練がシミュレータによって行なわれる。さらに操縦桿をにぎる機長にはローカル・チェックといわれる資格試験が年2回行なわれている。

このローカル・チェックにはじめてカメラを持ち込み、急降下、急上昇、緊急離着陸を撮影した。

このように膨大な知識と激しい訓練の蓄積によって安全性がたもたれています。